

科目名 Subject	美と衛生Ⅱ Beauty & SanitationⅡ			教員名	相馬 勉	
開講年次	2	開講時期	冬季	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○			
科目の概要	美容業はいろいろな情報交換の場所であるため、地域の公衆衛生の維持と増進を図る必要がある。これらを行うための正確な情報や知識をより美容室に即した方法で学習していき美容を通じて美しく生きるために必要な能力を養います。 また、そこで得た学びが美容師国家試験にもつながっていきます。					
授業方法	授業内容等により対面授業とオンライン授業を使い分けるハイブリット方式 (対面授業での実施を主とし、感染状況により密集を回避するため対面授業とオンライン授業を併用する可能性やオンライン授業に全てを切り替える場合あり)					
授業の目標	美容器具や人頭に対して衛生上の正しい取り扱いを行えるようになる。 美容室内での環境衛生の目的でもある環境悪条件の除去や感染症の予防・感染対策などの環境作りができるようになる。					
時間外学習 (予習・復習)	毎回の科目で下記を行う：必要予復習時間は約60分程度。 復習:授業内で板書したものをまとめる。 予習:次回行う範囲を熟読し、事前に情報収集を行う。(予習には教科書以外に雑誌・新聞、インターネット等を使用可)					
教科書・教材	教科書	衛生管理(公益社団法人日本理容美容教育センター2023年4月発行)、配布プリント				
	教材	なし				
	使用設備・備品	プロジェクター				
	参考文献	なし				
評価方法	授業態度10%、提出物20%、期末試験70%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
	補足の資料はclassroomにて配布し、問い合わせは個別に対応する。					
履修上の注意	遅刻、欠席は厳しく管理します。また授業中の私語、勝手な退室、オンライン時のカメラオフや退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション 公衆衛生の歴史と重要性を学ぶ	授業の流れを知り、公衆衛生の歴史について述べるができる。	時間外学習用テキストを使用し、美容室で衛生環境をどのように維持するかを調べてくる事(別途復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第2回	用具別の使用方法での汚染を学ぶ	どのような行動で用具が汚染されるのかを知り、予防を実施できる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:3編感染症 1章感染症の総論 3節感染症の予防について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第3回	美容用具の種類によつての適切な使用方法を学ぶ	美容用具の種類によつての適切な使用方法を説明できる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 1節各種消毒薬(2)について予習: 作業時間60分 (復習用動画教材配信の場合あり)
第4回	衛生面での美容用具の取り扱い方を学ぶ	衛生面での美容用具の取り扱い方を遵守する方法を説明できる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 1節各種消毒薬(3)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第5回	理容所・美容所における消毒の原則を学ぶ	理容所・美容所内の衛生を維持するために必要な知識を説明できる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 2節理容所・美容所の消毒の実際(1)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第6回	皮膚に接する器具類の消毒原則を学ぶ	皮膚に接する器具類の消毒原則を行うことができる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 2節理容所・美容所の消毒の実際(3)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第7回	消毒の際の適切な処理について学ぶ	消毒を行う際の適切な処理について説明できる。	時間外学習用テキストを使用し前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 2節理容所・美容所の消毒の実際(4)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第8回	法令に基づく消毒方法の違いを学ぶ	各道具類による消毒法の違いを知り、実施できる。	前回の復習と、衛生管理:2編環境衛生 2章理容所・美容所の環境衛生 1節理容所・美容所の衛生管理について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第9回	その他各種の消毒方法を学ぶ	その他の異なる材質や形状による各種の消毒方法を説明することができる。	前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 2節理容所・美容所の消毒の実際(5)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第10回	理容所・美容所の消毒の現状と過去の検査報告を学ぶ	過去の検査報告を踏まえた上で、道具の汚染度を推測することができる。	前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 2節理容所・美容所の消毒の実際(6)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第11回	理容所・美容所の消毒の現状と消毒の原則を学ぶ	消毒する際に必要な心構えを具体的に述べることができる。	前回の復習と、衛生管理:4編衛生管理技術 3章消毒法実習 1節各種消毒薬(1)について予習(復習用動画教材配信の場合あり)作業時間60分
第12回	清潔保持と清掃を学ぶ	清掃道具の扱い方や不潔な場所を素早く予測できる。	時間外学習用に作成したテキストを使用し前回の復習と、3章消毒法実習 3節理容所・美容所の清潔方法の実際(1)について予習: 作業時間60分(復習用動画教材配信の場合あり)
第13回	清掃(整理整頓)を学ぶ	教室内は勿論、自身の使用道具の清掃と整理整頓を行うことができる。	時間外学習用に作成したテキストを使用し前回の復習と、3章消毒法実習 3節理容所・美容所の清潔方法の実際(2・3)について予習: 作業時間60分 (復習用動画教材配信の場合あり)
第14回	各種消毒方法理論と法令を学ぶ	今まで行ってきた授業内の衛生知識を復習し、知識を具体的に述べることができる。	時間外学習用に作成したまとめテキストを使用し前回の復習と、今まで行ってきた授業を記入し、まとめる事: 作業時間60分
第15回	各種消毒方法と用具の取り扱い方を学ぶ	衛生面での美容用具の取り扱い方を遵守できる。	時間外学習用に作成したテキストを使用し総復習を行い、グループでの意見交換のために内容をまとめておく事: 作業時間60分